

1 次速報

ロシア地域・ロシア語学習者の意識および学習環境調査

初めまして（一社）欧亜創生会議と申します。この度は調査にご協力いただきましてありがとうございます。

本調査は、日本でロシア地域・ロシア語を学習する学生の意識および学習環境の実態を把握し、その向上・改善にむけてしかるべき機関に提言書を提出するために実施いたします。

本調査には、所属大学などのプライバシーに関わる情報についての質問がありますが、回答はすべて統計的に処理されますので、回答の内容から個人が特定されたりすることはありません。また提言書としてまとめる際にも、量的データとして個人が特定されない形でのみ集計・公表いたします。なおフォームの仕様上、皆様のメールアドレスは回収されてしまいますが、こちらからご連絡を差し上げるなど、回収したメールアドレスを利用することはございません。

ご要望やご意見、ご不明の点などがございましたら、質問票の最後に付しております自由回答欄にご記入いただければ幸甚です。

▼本調査を行なうまでの背景：

新型コロナウイルスの感染拡大ならびにロシアによるウクライナ侵攻の影響で 2020 年より日本人がロシアに渡航するのが非常に困難となっており、その学習・研究機会が著しく減少しています。またロシア地域・ロシア語を学ぶ学生に対し「親ロシア派だ」「この時代に敵国の文化や言語を学ぶのか」という声がかげられるなど、いわゆる「いわれなき差別」を確認しております。

こうした状況下ではロシア地域・ロシア語を満身に学習することができず、またそもそも学習意欲が下がってしまいます。また同地域・言語に関心を抱く人が減ってしまう可能性もあります。

▼本調査の目的：

上記の状態を打破するべく、欧亜創生会議ではしかるべき機関に対し、問題提起・施策提言を行なおうとしています。

具体的には

- ①ロシア渡航の全面中止勧告・自粛勧告の見直し
 - ②ロシア地域・ロシア語を学習する学生・研究者への諸支援
- の 2 点を強く打ち出してまいりたいと考えております。

そのために特に上記 2 点をどの程度現時点で学生が望んでいるかを調査し、量的データとして取りまとめ、提言の根拠として利用いたします。

▼提言書提出機関（候補）：

本会では以下の組織を提言先としてリストアップしており、（一社）日本 JC 日ロ友好の会との協力で提言ルートを確認しています。

①について

- ・日本国外務省
- ・日本国文部科学省
- ・参議院自民党日露議員懇話会

②について

- ・民間シンクタンク（既決ですが、名前を伏せております）
- ・在日ロシア連邦大使館
- ・在大阪ロシア連邦総領事館

▼調査元組織について：

本調査を実施いたしますのは（一社）欧亜創生会議です。

欧亜創生会議は「民間外交の旗手」として、ユーラシア各国の政府機関や研究機関・教育機関と対等な立場で民間交流を促進することを目指す非営利組織です。本会には主にロシアにつながりを持つ研究者、学生、会社員、経営者などが所属しております。▶<https://europe-ace-asia.com/>
お問い合わせはメールにて受け付けております。▶secretariat@europe-ace-asia.com

▼責任者について：本調査は以下の者の管理のもとで行ないます。

穂原 充(ほばら みつる)（一社）欧亜創生会議専務理事・東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻（小地域：ロシア・東欧）博士課程在籍 ▶https://researchmap.jp/Mitsuru_Hobara

2023 年 12 月 24 日現在、回答総数 120 件

あなたのことについておうかがいします。

問 1. ご所属大学を教えてください（大学名のみご記入ください）

省略

大学

問 2. 学年を教えてください（休学中の場合は、休学する直前の学年をご記入ください）

有効回答総数 114 件

1. 学部 1 年生	1 48 (42.1%)
2. 学部 2 年生	2 35 (30.7%)
3. 学部 3 年生	3 9 (7.9%)
4. 学部 4 年生	4 13 (11.4%)
5. 学部 5 年生以上	5 0 (0.0%)
6. 修士 1 年生	6 2 (1.8%)
7. 修士 2 年生	7 1 (0.9%)
8. 博士課程	8 1 (0.9%)

問 3. 学部・研究科の系統を教えてください（ご自身の認識の中で最も近いものを 1 つご回答ください）

有効回答総数 118 件

1. 人文系（文学部など）	1 24 (20.3%)
2. 社会科学系（法学部、経済学部など）	2 12 (10.2%)
3. 言語学系（外国語学部など）	3 53 (44.9%)
4. 理学系（工学部、理学部、医学部、農学部など）	4 13 (11.0%)
5. 教養課程（特定の学部への進学が決まっていない）	5 13 (11.0%)
9. その他	9 3 (2.5%)

あなたのロシア地域・ロシアの学び方・かかわり方とその環境について

おうかがいします

問 4. 現在ロシアのどのような要素にご興味をお持ちですか

（当てはまるものすべてにチェックをいれてください）

有効回答総数 119 件

1. ロシア語	1 105 (88.2%)
2. 政治	2 46 (38.7%)
3. 経済	3 21 (17.6%)
4. 文化	4 79 (66.4%)
5. 歴史	5 67 (56.3%)
6. 文学	6 41 (34.5%)
7. 技術	7 23 (19.3%)
8. 宗教	8 20 (16.8%)
9. その他	9 18 (15.1%)
99. 興味はない	99 1 (0.8%)

問5. 現在ロシアのどのような要素を学習していますか（当てはまるものすべてにチェックを入れてください）

有効回答総数 118 件

1. ロシア語	1 111 (94.1%)
2. 政治	2 27 (22.9%)
3. 経済	3 15 (12.7%)
4. 文化	4 45 (38.1%)
5. 歴史	5 36 (30.5%)
6. 文学	6 27 (22.9%)
7. 技術	7 8 (6.8%)
8. 宗教	8 11 (9.3%)
9. その他	9 7 (5.9%)
99. 興味はない	99 6 (5.1%)

問6. 「ロシア語」についてどの程度学習・活用していますか（ご自身の認識の中で最も近いものを1つご回答ください）

有効回答総数 118 件

1. 必修科目の範囲のみ	1 34 (28.8%)
2. 必修科目+大学で履修できる講義の範囲	2 39 (33.1%)
3. 必修科目+大学で履修できる講義+自習 （サークル活動での学習、友人関係やアルバイトでの利用などを含む）	3 24 (20.3%)
4. 自習（サークル活動での学習、友人関係やアルバイトでの利用などを含む）	4 14 (11.8%)
9. その他	9 3 (2.5%)

99. 興味はない	99 3 (2.5%)
-----------	-------------

問7. 「ロシア地域」についてどの程度学習・活用していますか

(ここには「ロシア語」以外のロシアの事象(政治、経済、文学など)が入ります。またロシアに関連する範囲で、旧ソ連諸国・ユーラシアについて学んでいる場合も、回答に含めてください(例: アルメニア語、カザフスタン経済、ナゴルノカラバフ紛争、モルドヴァのサッカー、中ロ関係))

有効回答総数 116 件

1. 必修科目の範囲のみ	1 23 (19.8%)
2. 必修科目+大学で履修できる講義の範囲	2 30 (25.9%)
3. 必修科目+大学で履修できる講義+自習 (サークル活動での学習、友人関係やアルバイトでの利用などを含む)	3 15 (12.1%)
4. 自習(サークル活動での学習、友人関係やアルバイトでの利用などを含む)	4 17 (14.7%)
9. その他	9 6 (5.1%)
99. 興味はない	99 25 (21.6%)

問8. 「ロシア地域」について学んでいることを教えてください

省略

問9. 学んだロシア語やロシアに関する情報は、講義の場以外でどのように活用していますか(例えば「ロシア料理レストランでアルバイトしていて、そこでロシア語を話している」場合には「1」を選んでください。活動が複数ある場合には、当てはまるものすべてにチェックを入れてください。)

有効回答総数 116 件

1. 組織(サークル、会社、NPOなど)に所属し、その活動内で活用している	1 20 (17.2%)
2. 組織(サークル、会社、NPOなど)を立ち上げ、その活動内で活用している	2 0 (0.0%)
3. 組織(サークル、会社、NPOなど)には所属せず、自身の活動内で活用している	3 40 (34.5%)
9. その他	9 13 (11.2%)
99. 講義以外の場では活用していない	99 52 (44.8%)

問9(2) 上記の活動について、差支えのない範囲でご経験をお聞かせください

--

省略

問 10. ご自身のロシア語・ロシアの情報の活用状況を評価した際に、最も近いものを教えてください
有効回答総数 119 件

1. 自分がやりたいと思った／思っていることを、想定通りできている	1	32 (26.9%)
2. 自分がやりたいと思った／思っていることを、想定以上にできている	2	11 (9.2%)
3. 自分がやりたいと思った／思っていることを、想定通りにはできていない	3	50 (42.0%)
4. 自分がやりたいと思った／思っていることを、まったくできていない	4	7 (5.9%)
5. 自分がやりたいと思うことを見つけれられていない	5	11 (9.2%)
99. 自分がやりたいと思った／思っていることは特に無い	99	8 (6.7%)

あなたのロシア地域・ロシア語を学ぶ／かかわる意欲についておうかがいします (答えたくない場合には、回答を控えていただいて構いません)

問 11. 現在のロシア地域・ロシア語を学ぶ意欲について最も近いものを教えてください
有効回答総数 119 件

1. ロシア地域・ロシア語を専門的に学びたい	1	35 (29.4%)
2. 他の興味がある事項と同じくらい、ロシア地域・ロシア語を積極的に学びたい	2	33 (27.7%)
3. 他の事項へ興味があるが、余力のある範囲でロシア地域・ロシア語を学びたい	3	41 (34.5%)
4. 他の事項へ興味があるため、ロシア地域・ロシア語を学ぼうとは思わない	4	6 (5.0%)
5. ロシア地域・ロシア語に興味はあるが、世間体の面で学ぼうとは思わない (例：就活で不利になるから、ロシアについて勉強していると家族に批判されるからなど)	5	0 (0.0%)
6. ロシア地域・ロシア語に興味はあるが、学ぶ環境が不十分ゆえ学ぼうとは思わない (例：留学に行けないからなど)	6	4 (3.4%)
9. その他	9	0 (0.0%)

問 12. 大学卒業・大学院修了までの期間でのロシア渡航への意欲について教えてください (当てはまるものすべてにチェックしてください。

長期渡航は 1 か月以上の渡航を指し、主に長期留学などを想定しています。

短期渡航は 1 か月未満の渡航を指し、主に旅行、学生交流プログラム、ホームステイなどを想定しています。)

有効回答総数 119 件

1. 長期渡航を既に検討している	1	10 (8.4%)
2. 短期渡航を既に検討している	2	9 (7.6%)
3. 金銭的支援があれば、長期渡航を検討したい	3	27 (22.7%)
4. 金銭的支援があれば、短期渡航を検討したい	4	32 (26.9%)
5. 安全面が保障されれば／渡航制限が解除されれば、長期渡航を検討したい	5	24 (20.2%)
6. 安全面が保障されれば／渡航制限が解除されれば、短期渡航を検討したい	6	38 (31.9%)
7. 長期渡航してみたいが今は検討していない	7	13 (10.9%)
8. 短期渡航してみたいが今は検討してない	8	26 (21.8%)
9. その他	9	4 (3.4%)
99. 在学中にロシアに渡航する気はない	99	13 (10.9%)

問 13. 下記のうち、機会があれば参加してみたい事業・イベントをすべて選んでください

有効回答総数 119 件

1. 日本国内で、ロシア人と交流する事業（例：ロシア人留学生との交流会、ロシア人留学生の生活支援）	1	74 (62.2%)
2. 日本国内で、ロシアの文化などを発信する事業（例：ロシア系の SNS アカウントの運用、ロシア文化の対面イベント）	2	49 (41.2%)
3. 日本国内で、日本とロシアの行政や企業に関わる事業 （例：在大阪ロシア連邦総領事館でのインターン、姉妹都市交流事業）	3	46 (38.7%)
4. 日本国内で、ロシア地域を研究する事業 （例：民間シンクタンクでのインターン）	4	38 (31.9%)
5. ロシアに渡航して、ロシア人と交流する事業 （例：短期語学留学、学生交流事業）	5	59 (49.6%)
6. ロシアに渡航して、日本のことを発信する事業 （例：日本系の SNS アカウントの運用、日本文化の対面イベント）	6	33 (27.7%)
7. ロシアに渡航して、日本とロシアの行政や企業に関わる事業 （例：在モスクワ日本国大使館でのインターン）	7	33 (27.7%)
8. ロシアに渡航して、ロシア地域を研究する事業 （例：ロシアの大学や研究機関での研究）	8	35 (29.4%)
9. その他	9	1 (0.8%)
99. 特になし	99	14 (11.8%)

問 13 (2) 機会があれば参加してみたい事業・イベントについて、具体的に教えてください

省略

問 14. ロシア語やロシアに関することを学ぶ際に、以下のような「いわれなき差別」を経験したことがありますか？（当てはまるものすべてにチェックを入れてください）

有効回答総数 78 件

1. 「あなたは親ロシア派だ」などと、言われのない批判を受けた	1 18 (23.1%)
2. 就活などの場で、ロシア語やロシアに関することを学んでいることを、]自信を持って表明できなかった	2 9 (11.5%)
3. ロシアへの渡航や留学、ロシア関連のイベントなどを企画したが、自主的に中止した	3 9 (11.5%)
4. ロシアへの渡航や留学、ロシア関連のイベントなどを企画したが、大学など他者から中止を求められた	4 10 (12.8%)
5. ロシアへの渡航や留学を準備していたが、制度的に不可能になった（交換留学制度の廃止など）	5 24 (30.8%)
6. ロシアに関わる周りの人が批判・攻撃を受けているのを、直接あるいは SNS 上など目にした（他者攻撃）	6 49 (62.8%)
9. その他	9 10 (12.8%)
99. 特にない	99

問 14 (2) 上記の体験した「いわれなき差別」について、可能な範囲で教えてください（「これは差別かな？」と判断に迷う場合も、積極的に書いていただけますと幸いです）

省略

問 15. 今、欲しい支援について、あてはまるものをすべて選んでください

有効回答総数 114 件

1. 金銭的支援（奨学金など）	1 54 (47.4%)
2. 制度的支援 （交換留学制度の再開、渡航プログラム、学生交流プログラムの創出など）	2 61 (53.5%)
3. 学術的支援（現地大学、研究拠点、研究者の紹介、図書館、アーカイブなどの利用許可など）	3 39 (34.2%)

4. 情報支援（渡航情報、現地での生活の情報、奨学金情報などの発信）	4	51 (44.7%)
5. 人的支援（日本でのコミュニティ結成、現地ロシア人大学生の交流機会の創出など）	5	43 (37.7%)
9. その他	9	1 (0.9%)
99. 支援は必要ない	99	19 (16.7%)

問 15 (2) 欲しい支援について、具体的に教えてください

省略

（一社）欧亜創生会議の今後の提案についてお伺いします

問 16. 日本国外務省、文部科学省、参議院自民党日露議員懇話会に対し、

大枠： 学術・文化目的でのロシア渡航への制限を解くこと

小項目：

- ①政治と学問を切り離し、ロシア現地での学術・文化行為（現地調査、留学など）を認めること
 - ②大学に対し、ロシアに関する学びの機会の自粛（交換留学の停止など）の撤回を指示すること
- の3点を提言します。これにご賛同いただけますか？

有効回答総数 118 件

1. 大枠「学術・文化目的でのロシア渡航への制限を解くこと」に賛同する	1	105 (89.0%)
2. ①「政治と学問を切り離し、ロシア現地での学術・文化行為（現地調査、留学など）を認めること」の提言に賛同する	2	88 (74.6%)
3. ②「大学に対し、ロシアに関する学びの機会の自粛（交換留学の停止など）の撤回を指示すること」に賛同する	3	89 (75.4%)
99. 支援は必要ない	99	2 (1.7%)

問 16 (2) 日本国外務省、文部科学省、参議院自民党日露議員懇話会に対し、上記以外に提言したいことがあれば、教えてください

省略

問 17. 民間のシンクタンク・支援企業に対し、

大枠：ロシアへの渡航とロシアを取り扱う学術・文化活動を支援すること

小項目：

- ①ロシアへの長期渡航を希望する学生に対し、奨学金を設定すること
- ②ロシアへの短期渡航を希望する学生に対し、渡航プログラムを設定すること
- ③ロシア研究を推進したい学生に対し、民間シンクタンクの研究ネットワークを提供すること
- ④その他学生の活動の機会を創出すること

の5点を提言します。

これにご賛同いただけますか？

有効回答総数 117 件

1. 大枠「学術・文化目的でのロシア渡航への制限を解くこと」に賛同する	1 102 (87.2%)
2. ①「ロシアへの長期渡航を希望する学生に対し、奨学金を設定すること」に賛同する	2 86 (73.5%)
3. ②「ロシアへの短期渡航を希望する学生に対し、渡航プログラムを設定すること」に賛同する	3 85 (72.6%)
4. ③「ロシア研究を推進したい学生に対し、民間シンクタンクの研究ネットワークを提供すること」に賛同する	4 89 (76.1%)
5. ④「その他学生の活動の機会を創出すること」に賛同する	5 88 (75.2%)
99. 支援は必要ない	99 3 (2.6%)

問 17 (2) 民間シンクタンク・支援企業に対し、上記以外に提言したいことがあれば、教えてください

省略

問 18. 在日ロシア大使館、在大阪ロシア総領事館に対し、

大枠：日本人のロシア渡航を支援すること

小項目：

- ①日本からロシアへの渡航ルート、現地での生活方法など、渡航に必要な情報を発信すること
 - ②ロシア政府国費留学プログラムなど、ロシア発の情報を積極的に発信すること
 - ③ロシアでの滞在研究を支援するよう、ロシアの大学、図書館、文書館など研究機関に要請すること
- の4点を提言します。これにご賛同いただけますか？

有効回答総数 116 件

1. 大枠「日本人のロシア渡航を支援すること」に賛同する	1 102 (87.9%)
------------------------------	---------------

2. ①「日本からロシアへの渡航ルート、現地での生活方法など、渡航に必要な情報を発信すること」に賛同する	2	90 (77.6%)
3. ②「ロシア政府国費留学プログラムなど、ロシア発の情報を積極的に発信すること」に賛同する	3	84 (72.4%)
4. ③「ロシアでの滞在研究を支援するよう、ロシアの大学、図書館、文書館など研究機関に要請すること」に賛同する	4	85 (73.3%)
99. 支援は必要ない	99	4 (3.4%)

問 18 (2) 在日本ロシア大使館、在大阪ロシア総領事館に対し、上記以外に提言したいことがあれば教えてください

省略

問 19. 上記以外の組織に対し、提言したいことがあれば、教えてください

省略

質問は以上となります調査へのご協力ありがとうございました

本調査について、感想、ご要望、ご不明な点、その他ご意見等ございましたら、ご自由にご記入ください。いただいた、感想、ご要望、ご不明な点、その他ご意見等のうち、重要なものにつきましては、欧亜創生会議の公式 HP で随時ご返答いたします。

▶欧亜創生会議 HP <https://europe-ace-asia.com/>

省略